

DAI3 NOW

大阪狭山市立第三中学校通信 第 571号

令和 5(2023)年3月 1 日発行

<http://dai3-jh.osakasayama.ed.jp/>



「わが生涯に一片の悔いなし」

令和5年も時間だけがどんどん経過し、3学期は特に早く感じます。第42期生の卒業式も3/14に迫っており、先日までの保護者懇談会にて公立高校の最終目標が定まったところでしょうか。どうぞ、最終最後まで体調を整え、試験に臨んでください。1・2年生に関しては、来年度の進級を見据えた心と体の準備をしてください。今の学年でやり残していることはありませんか？今一度、この1年間の自分自身を振り返ってみましょう。

先日、ある方からお借りした小冊子の中に、気になるエッセイがありました。自分の年齢を3で割って一日の時間に換算してみる、6で割って1年の12か月に換算して、ここまで進んできた時間をふりかえり、人生の残り時間について考える、というものでした。

私は、物事のほとんどは明確な終わりというものがなく、自分自身で満足できた時点こそが「区切り」や「終わり」であると思っています。そのためには、自問自答し、振り返り、迷い、試行錯誤を繰り返していく。なかなか上手くはいかず、時間もかかります。最近の若者が重要視すると言われている「タイパ」なるものとは意を反します。時間効率だけを追い求めているのは、見逃してしまうものがあるかもしれません。タイトルのような、カッコいいセリフを残せる人生であれば素晴らしいと思いますが、私もまだまだ発展途上中、ましてやみなさんは無限なる可能性を秘めています。その1つ1つの区切りの中で、自分の足跡を確認していくことは、とても大切な時間ではないでしょうか。

さて、今年度も保護者の皆様と全校生徒のみなさんに「学校アンケート」をお願いしました。今回もタブレット使用でのご協力ありがとうございました。結果の概要を裏面にてお知らせいたします。どうぞ一読ください。(回収率約 69.5%) なお、詳しい数値グラフにつきましては本校ホームページをご参照ください。

進路より < 3年生の保護者の皆様へ >

大阪府公立高校一般入学者選拔出願方法について

懇談でもお伝えさせていただいたとおり、大阪府公立高校一般選抜志願書を、生徒が持参して出願いたします。出願初日の3月3日(金)は、3限まで授業で給食後出願に行きます。出願しない生徒は下校しますので、よろしくお願いたします。

大阪府公立高校一般入学者選抜合格者の発表

3月20日(月)、全日制は午前10時より、各高校で実施されます。大阪府教育委員会は、Web での合格者発表は“補助的な措置”であるとしております。ご事情等がなければ、各高校に設置される合格者発表を直接ご確認ください。合格の場合はその日に保護者説明会などが実施されます。詳しくは、受験の際の高校からの案内をご確認ください。

大阪府育英会を申し込まれた方へ

「大阪府育英会予約奨学生貸付予定者の借入手続きについて」の記載内容や期限、提出先等をご確認の上、手続きを進めてください。

3月の行事予定

主な行事		部活
1	金 45×6 簡単清掃 一般入学者選抜通信制出願(1,3日及び4日)	なし
2	土	
3	日	
4	月 一般入学者選拔出願(～6日(金))	
5	火 45×6	なし
6	水 50×5 5限:3年生送る会リハ(1・2年)	なし
7	木 45×6 一般入学者選抜通信制課程面接(7,8,10日のうち一日)	なし
8	金 4限:式練習(3年) 6限:3年生送る会	
9	土	
10	日	
11	月 一般入学者選抜学力検査 3年のみ給食なし	
12	火 50×4 3・4限:卒業式予行(3年) 午後:卒業式準備(2年) 府立支援学校高等部入学者検査	なし
13	水 卒業式(3年) 給食なし	なし
14	木 50×4 府立支援学校高等部入学者発表	なし
15	金 50×4 4限:生徒総会 給食最終日	なし
16	土	
17	日	
18	月 45×4 給食なし	なし
19	火 45×4 一般入学者選抜合格発表 給食なし	なし
20	水 春分の日	
21	木 45×4 大掃除 給食なし	なし
22	金 終了式 給食なし	なし
23	土	
24	日	
25	月 春季休業開始(～4月7日)公立高校二次出願。面接	午前中なし
26	火	
27	水 二次入学者選抜 合格者発表	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

- ・最終下校は3月は17:30となっています。
- ・行事予定は変更することがあります。

令和4年度 卒業証書授与式についてのご案内

- 日時 令和5年3月14日(火)
受付 8時50分～午前9時15分
開式 9時30分
- 場所 本校体育館

スクールカウンセラー の訪問予定日

3月: 5日(火) 12日(火)

10:00～16:45の時間帯となります

原則は火曜日のカウンセリングになります。

カウンセリングのご希望があれば、ご連絡ください。

072-366-0082(生徒指導担当)

スクールソーシャルワーカー の訪問予定日

3月: 5日(金) 原則は金曜日の相談になります。

相談のご希望があれば、ご連絡ください。

072-366-0082(生徒指導担当)

令和4年度（2022年度）学校アンケート結果分析

1月末に実施しました学校アンケートにつきましては、今年度もタブレットを使用したインターネット上でのアンケートといたしました。お忙しい中でご協力いただき誠にありがとうございました。また、昨年度より質問内容を同一とし、前年度同学年との比較（今年の3年生と昨年の3年生との比較）ではなく、当該学年の昨年度との経年比較（同じ生徒・保護者が1年前に回答したものととの比較）といたしました。下記に結果の概要をお知らせいたします。（回収率約69.5%）

○保護者アンケートから

全アンケートにおける肯定的回答（あてはまる、ややあてはまる）につきましては、90%を超える高い評価をいただいた設問が、3年生で10問中9問、2年生で10問中6問、1年生で10問中4問ありました。このことから、学校の取り組みや状況について、年を追うごとにご理解を多くいただけたものと考えております。なかでも「新型コロナウイルス感染防止対策」「ホームページなどでの情報提供」「天候不良などでの安全配慮」に関しては、過半数以上が強い肯定的評価（あてはまる）の回答をいただいております。ただし、設問6「学校は、少人数授業などの工夫改善を行い、基礎学力向上に努めている」に関して、一部で80%を達成できませんでした。本校では、1年生で国語科、2年生で英語科、3年生で数学科において習熟度別少人数授業を展開しております。今後の実施内容を改めて見直すとともに、よりわかりやすい授業展開を計画していく必要性を認識しております。今年度も、保護者や地域のみなさまに学校の教育活動をご覧いただく機会がほとんど持たず、1学期の分散授業参観（各家庭1名）、2学期の体育大会（各家庭1名）、3学期のまるごとパック公開授業（地域関係者のみ）と、学期に1度ずつの開催のみとなりました。しかしながら、アンケートでは多数のご理解をいただき、誠に恐縮しております。今後も学校通信やホームページ等を活用し、可能な限り、生徒たちの日々の活動を紹介しながら、地域に開かれた学校、保護者や地域とともにある学校に努めてまいります。最後の「三中をよくするために」という欄に、38名の方から自由記述でご意見をいただきました。一つ一つ検討し参考とさせていただくとともに、今回の結果を学校全体で共有し、今後の生徒指導や学習指導全般での取り組み改善につなげてまいります。なお、学校からの連絡メールに関しては、今年度以上により迅速で正確な連絡の伝達に努めます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○生徒アンケートから（3年生のみなさんへ）

全15問中14問で肯定的回答（あてはまる・ややあてはまる）が80%を超え、うち9設問では90%以上の肯定的回答がありました。なかでも顕著であったのが、「人権や命の大切さについて学ぶ機会がある」についてです。今年度の3年生においては、修学旅行を中心に平和学習をすすめ、保健体育科と保健室養護教諭の連携から命の授業も実施しました。これから社会に羽ばたく前に、これから生きていく上での大切な気持ちを学習した成果が表れています。依然として継続しているコロナ禍ですが、制限に若干の緩和が認められるようになり、今年度は参加形態などの工夫を凝らした結果、「体育大会などの学校行事が楽しい」という回答において+5ポイントの上昇がみられました。感染拡大防止と安全対策を継続しながら、後輩たちへ素晴らしい伝統をつないでいく意識が感じられました。「宿題・課題・家庭学習の頑張り」についても、受験生という状況もあって、昨年度よりも+9ポイントの上昇がみられました。一人一台のタブレットについても、ほぼ毎日使用する中で大きく効果が現れています。中学校の学習において、家庭での復習時間が特に重要なことは、みなさんが周知の事実です。卒業の日まで残りわずかとなってはいますが、最後まで42期生らしく「有終の美」を飾ってください。

○生徒アンケートから（2年生のみなさんへ）

今年度の2年生回答は、全ての設問において、残念ながら「減少傾向」の結果となりました。強い肯定的回答（あてはまる）の割合は、すべての質問で8~29ポイントの下降がありましたが、第二位肯定的回答（ややあてはまる）の割合は、1~12ポイントの上昇がみられます。学校として学年として大いに反省する結果となりました。ですが、別角度から考えてみたところ、初々しい1年生時より、少し大人になり、自我が芽生え、精神の発達から照れや恥じらいなどの感情が豊かになり、アンケートの回答に影響を及ぼしている可能性があるかもしれないと分析しています。3年生でのアンケート結果で大逆転を期待します。また、依然として継続しているコロナ禍において、現在は制限に若干の緩和が認められるようになりました。今年度後期から、自分たちが第三中の中心になっていくのだ、という意識がもてるよう、行事を工夫した結果、最上級生に向かう気持ちの変化が感じられます。「生徒会活動」「学級活動」「学校行事」へ臨む姿から、進級を見据え、誰もが何らかのリーダーシップを発揮できる学年をめざし、学校や学年、各教科での取り組みの内容や実施方法を精選していきます。「宿題・課題・家庭学習の頑張り」についても、一人一台タブレットの毎日使用が常態化し、教科によっては、データ化された課題や、アンケートなどに取り組む機会が増えています。中学校の学習において、家庭での復習時間が特に重要なことは言うまでもなく、今後も先生方全員で、宿題や提出物など課題の提示の仕方や、その評価について研究を重ねていきます。生徒のみなさんも、自分の学習時間や勉強方法を再度見直し、限られた時間を有効活用してください。

○生徒アンケートから（1年生のみなさんへ）

15設問中14問で肯定的回答（あてはまる・ややあてはまる）が70%を超え、うち10設問では80%以上の肯定的回答がありました。1年生についての比較対象は、次年度の2年生から考察します。今年度において、肯定的回答割合が80%未満の調査項目のなかから、次年度に向けての課題を考えます。入学時から継続しているコロナ禍において、現在は制限に若干の緩和が認められるようになりました。1年生という事もあり、「生徒会活動」や「学級活動」への参加意識は80%未満となっています。また、「将来の進路や生き方について考える機会がある」という質問に至っては70%を割り込んでいます。感染拡大防止と安全対策を最優先としながら、教職員の意識改革を一層進め、1年生からのキャリア教育を再構築します。今後も生徒のみなさんが充実感や達成感を得られるように、学校や学年、各教科での取り組みの内容や実施方法を精査していきます。「少人数授業による学習意欲の高まり」については、「学習意欲が高まった」と肯定的に捉えている生徒割合は約70%です。第三中学校では、2年生3年生と進級するにつれて、学習意欲向上意識が80%90%と上昇していきます。良き先輩の方法などを見習って、授業には積極的に参加し、頑張りましょう。